

## 地域看護学講座

### Community Health Nursing

教授	田村須賀子	Sugako Tamura
准教授	中林美奈子	Minako Nakabayashi
准教授	高倉（須永） 恭子	Kyoko Takakura (Sunaga)
助教（前）	寺西 敬子	Keiko Teranishi
助教	鳴尾 明子	Akiko Naruo
助教	城 諒子	Ryoko Shiro

#### ◆ 原著

- 1) 田村須賀子, 高倉恭子, 山崎洋子. 発達障害の可能性を危惧した「気になる子ども」と育児者に対する家庭訪問援助の特質. 日地域看護会誌. 2016 ; 62(1) : 7-12.
- 2) 子吉知恵美, 田村須賀子. 発達障害を危惧した子どもと家族への多職種による支援を視野に入れた看護援助の特徴. 保健師ジャーナル. 2016 ; 72(2) : 146-54.
- 3) 須永恭子, 西井和実. 訪問看護ステーションの運営に関する検討 管理者の悩みから把握した運営の課題. 日看会論集: 在宅看. 2016 May ; 46 : 79-82.

#### ◆ 学会報告

- 1) Tamura S, Yamazaki Y. Home Health Nursing Practice for Children with Suspected Autism Spectrum Disorders and their Parents. The 3<sup>rd</sup> KOREA-JAPAN Joint Conference on Community Health Nursing Research; 2016 Jul 2-3; Busan.
- 2) Tamura S, Yasuda K, Yamazaki Y, Sunaga K. Daily Life Needs of an Intellectually Disabled Person, as Identified by a Public Health Nurse. International Collaboration for Community Health Nursing Research Symposium 2016; 2016 Sep 15-16; Canterbury, UK.
- 3) Neyoshi C, Tamura S. Rural area public health nurses' support for parents of children with autism spectrum disorder to facilitate acceptance of their child's disorder. The 3<sup>rd</sup> KOREA-JAPAN Joint Conference on Community Health Nursing Research; 2016 Jul 2-3; Busan.
- 4) Shirokawa M\*, Tamura S. Literature review of support by public health nurses (PHNs) trying to promote health behavior for prevention of lifestyle-related diseases. The 3<sup>rd</sup> KOREA-JAPAN Joint Conference on Community Health Nursing Research; 2016 Jul 2-3; Busan.
- 5) Neyoshi C, Tamura S. Support for parents of children with autism spectrum disorder, tailored to the level of parental acceptance studied from the perspective of support by public health nurses. The 19<sup>th</sup> East Asian Forum of Nursing Scholars; 2016 Mar 14-15; Chiba.
- 6) Nakabayashi M. Expanding Social Capital in a Community by Utilizing Assistive Technology for Waking. Active Aging Conference in Asia Pacific (ACAP) 2016 Fukuoka Health Care 2035 symposium; 2016 Mar 5-6; Fukuoka.
- 7) 子吉知恵美, 田村須賀子. 発達障害児とその家族に対する多職種の支援を視野に入れた家族全体の在宅生活を支えるような保健師による包括支援. 第21回日本在宅ケア学会学術集会 ; 2016 Jul 16-17 ; 東京.
- 8) 田村須賀子, 安田貴恵子, 山崎洋子, 高倉恭子. 福祉部門に配置された保健師の意図により捉える家庭訪問等個別支援の特徴. 日本地域看護学会第19回学術集会 ; 2016 Aug 26-27 ; 下野.
- 9) 鈴木唯夏子\*, 田村須賀子. 開発途上国で看護活動を行った日本人看護職が感じた困難と乗り越え方. 日本地域看護学会第19回学術集会 ; 2016 Aug 26-27 ; 下野.
- 10) 子吉知恵美, 田村須賀子. 発達障害児とその保護者に対する地域特性に応じた保健師による就学前支援. 日本地域看護学会第19回学術集会 ; 2016 Aug 26-27 ; 下野.
- 11) 田村須賀子, 安田貴恵子, 時田礼子, 山崎洋子. 学士課程において家庭訪問実習を通して公衆衛生看護活動を伝える工夫. 第75回日本公衆衛生学会総会 ; 2016 Oct 26-28 ; 大阪.
- 12) 中林美奈子. 歩いて暮らせる街づくりー富山大学歩行圏コミュニティ研究会の取組みー. 第51回人類働態学会全国大会 ; 2016 Jun 11-12 ; 富山.
- 13) 浦井由巳, 河原洋子, 松岡佳奈子, 若杉 央, 中林美奈子. 特定健診を受診した肥満者における1年後の体重・腹

困の減少に影響を及ぼす要因. 第4回日本公衆衛生看護学会; 2016 Jan 23-24; 東京.

- 14) 吉岡加奈, 長谷川佳奈, 杉野泰子, 高木絹枝, 山崎裕美, 梅村夕子, 練合正子, 元井 勇, 鳴尾明子, 中林美奈子. 富山市保健推進員のやりがいに関連する要因—保健推進員のエンパメントを目指して—. 第50回富山県公衆衛生学会; 2016 Feb 9; 富山.
- 15) 中林美奈子, 河原雅典, 鳴尾明子, 田原百恵, 松井愛美, 松江佐樹. アクションリサーチによる歩行圏コミュニティづくり第8報—活動実施高齢者の特徴. 第75回日本公衆衛生学会総会; 2016 Oct 26-27; 大阪.
- 16) 田添貴子, 山上孝司, 中林美奈子. 富山県内労働者の健診結果における年齢調整有所見比の職種分類別比較. 第75回日本公衆衛生学会総会; 2016 Oct 26-27; 大阪.
- 17) 安川理恵, 袴谷敏実, 山崎丸美, 富田紗世, 若杉 央, 大江 浩, 中林美奈子. 「砺波市いきいき百歳体操」の心理的効果について. 第44回北陸公衆衛生学会; 2016 Nov 20; 富山.
- 18) 桜井紫織, 利波順子, 平木宏和, 富田紗世, 若杉 央, 大江 浩, 中林美奈子. 就学前期にある「配慮児」を早期に博するための要因—乳幼児健診情報の活用から—. 第44回北陸公衆衛生学会; 2016 Nov 20; 富山.
- 19) 高倉恭子, 城 諒子. サービス付高齢者向け住宅管理者から把握した住宅の実状と課題の検討 (第1報). 日本地域看護学会第19回学術集会; 2016 Aug 26-27; 下野.
- 20) 城 諒子, 高倉恭子. 介護支援専門員から把握したサービス付き高齢者向け住宅の実状と課題検討 (第2報). 日本地域看護学会第19回学術集会; 2016 Aug 26-27; 下野. (優秀ポスター賞受賞)

#### ◆ その他

- 1) 田村須賀子, 安田貴恵子, 山崎洋子. ワークショップ4 学士課程において「保健師の家庭訪問」をどのように教授するかパートII 実習における家庭訪問援助の教授方法の検討. 日本地域看護学会第19回学術集会; 2016 Aug 26-27; 下野.
- 2) 田村須賀子. 訪問看護概論. 平成28年度訪問看護師養成講習会. 富山県看護協会; 2016 Aug 18.
- 3) 田村須賀子. 訪問看護対象論. 平成28年度訪問看護師養成講習会. 富山県看護協会; 2016 Aug 19, 23.
- 4) 田村須賀子. ヘルスケアシステム論. 看護管理認定看護師ファーストレベル. 富山県看護協会; 2016 Sep 14, 20.
- 5) 田村須賀子. 実習指導者の講習会保健師編. 富山県看護協会; 2016 Nov 21.
- 6) 田村須賀子. 市民公開講座「認知症最前線」認知症高齢者も安心して歩ける地域づくり. 本学地域連携推進機構; 2016 Oct 29.
- 7) 中林美奈子. 社会資本の活性化を先導する歩行圏コミュニティづくり. 放送大学大学院修士課程(ラジオ)健康科学('15)(主任講師田城孝雄)第15回未来の健康科学. 2016.
- 8) 中林美奈子, 田城孝雄. ゆるくて楽しい歩行圏コミュニティ—富山市・高齢社会デザイン開発プロジェクト. 放送大学(テレビ)特別講義. 2016.
- 9) 中林美奈子. 富山市における歩行圏コミュニティ形成の取組み. 第5回ICFシンポジウム. 厚生労働省主催; 2016 Feb 21; 東京.
- 10) 中林美奈子. 富山大学歩行圏コミュニティ研究会の取組み. 富山県立大学COC/COC+全国シンポジウム. 富山県立大学主催; 2016 Sep 26; 富山.
- 11) 中林美奈子. アクションリサーチの今—社会資本の活性化を先導する歩行圏コミュニティづくり—. 第10回認知症にある人の福祉機器シンポジウム. 国立障害者リハビリテーションセンター研究所主催; 2016 Nov 5; 東京.
- 12) 中林美奈子. RISTEX『コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン』セクターを超えた技術開発のご紹介—社会資本の活性化を先導する歩行圏コミュニティづくり—. イノベーションジャパン2016 JSTセミナー. (独)科学技術振興機構主催; 2016 Aug 26; 東京.
- 13) 中林美奈子, 河原雅典. 社会資本の活性化を先導する歩行圏コミュニティづくり. JSTフェア. (独)科学技術振興機構主催; 2016 Aug 25-26; 東京.
- 14) 中林美奈子. 社会資本の活性化を先導する歩行圏コミュニティづくり. コミュニティで創る新しい高齢者化のデザイン—平成27年度シンポジウム. (独)科学技術振興機構社会技術研究開発センター主催; 2016 Mar 4; 東京.
- 15) 中林美奈子. 明るい低炭素社会の実現に向けた“ホコケン”の取組み—産官学民連携による歩行補助車を活用した「歩きたくなる」まちづくり. チームとやましフォーラム. 富山市主催; 2016 Apr 24; 富山.
- 16) 中林美奈子, 鳴尾明子. いつまでも生き生きと暮らすために. とやま介護と暮らしGUIDE BOOK 2016-2017; 株式会社シー・エー・ピー発行. 2016 Jun 28: 23-5.
- 17) 中林美奈子. 富山市における歩行圏コミュニティ形成の取組み. 第5回ICFシンポジウム生活機能分類の活用に向

けて一環境因子としての支援機器の可能性一報告書；厚生労働省大臣官房統計情報部発行。2016 Mar：23-30.

- 18) 中林美奈子. 社会資本の活性化を先導する歩行圏コミュニティづくり. コミュニティで創る新しい高齢者化のデザイン研究開発領域成果報告書. (独) 科学技術振興機構社会技術研究開発センター発行. 2016 Mar：30-1.
- 19) 高倉恭子. 在宅ケアシステム論. 平成 28 年度訪問看護師養成講習会. 富山県看護協会；2016 Aug 24, 30.
- 20) 高倉恭子, 城 諒子. 訪問看護ステーション事業評価. 富山県看護協会訪問看護コールセンター. 2016.
- 21) 高倉恭子, 鈴木唯夏子. 地域包括ケアシステム構築に向けた実証開発プロジェクト 訪問看護の事業効率と多職種との連携強化を目的とした ICT 活用の基盤整備事業. 富山県看護協会. 2016.
- 22) 高倉恭子. 糖尿病教室事業評価. 富山市. 2016.
- 23) 高倉恭子. 在宅医療・介護の連携推進事業. 富山市医師会. 2016.
- 24) 鳴尾明子. シンポジウム「歩いて暮らせるまちづくり：富山大学歩行圏コミュニティ研究会の取り組み」. 第 51 回人類働態学会全国大会；2016 Jun 11-12；富山.